

Fグループ「荒鷲ファイヤー」

～ ヒートアップ！ 最強のロジスティックスを目指して ～

メンバー

新田、竹坊、長友、福江、
山本、関口、池田

琉球病院から岩手医科大学へ (参集拠点病院)

琉球病院

参集: 岩手医大

方法① - 空路 (XIN) ^{10h} -
or 羽田空港
那覇空港 ⇒ 仙台空港 ⇒ 岩手医科大
(飛行機) (レンタカー)

方法② - 陸・海 (XIN)
琉球病院 ⇒ 鹿児島 ⇒ 岩手医科大
72h ~ (自動車) (レンタカー)

東京港 (72h) ↗ 岩手、東北自動車

ルート2つ

①空路で:

那覇空港⇒

仙台空港か羽田へ
羽田なら、レンタ
カーで首都高+
東北道

②フェリーで:

病院⇒宮崎(鹿児
島)自動車ごと⇒
東京湾着⇒車で
岩手医科大



静岡おで
いつでもどこでもおで

The natural water of Takayama
山々の天然水

snow peak
natural lifestyle creates since 1958

Clipboard with a checklist or inventory list.

出発前の私たち (元気ハツラツ)

他 5名
インストの皆様

副リーダー
竹坊さん



リーダー
新田さん

がんばろう東北

岩手医科大学



岩手医科大から釜石保健所へ

⇒釜石・宮古が甚大な被害がありそうだ

⇒釜石地区の情報収集のために

岩手医大出発⇒**ポケットパーク千葉家**で情報収集⇒

(本部へ現在地報告、軌道修正:遠野病院前液状化あり)

道の駅「風の丘」⇒釜石線渡り283号へ⇒仙人峠道路

(保健所連絡:インフラ途絶、給水) (トンネル3つ)

この選択で以後スムーズに。

* 途中、道間違えて遠野病院を避けるつもりが
向かってしまい、修正。

⇒災害時はより地形・状況が変化する。慎重に進むべし!



岩手医科大から釜石保健所へ

⇒釜石・宮古が甚大な被害がありそうだ

⇒釜石地区の情報収集のために

岩手医大出発⇒情報収集⇒



**無事故、安全な法定速度で！（到着は
最後でした）**

*** インストをまこうとしたこともあった。**

*** また、目的地を右目に通り過ぎた
こともあった。**

⇒災害発生時は速に避難するべし！



千葉家で 作戦会議



釜石保健所到着

* まずは挨拶、そして『METHANE』

M: 釜石市内の情報がない

E: のぞみ病院: EMIS未入力確認要

T: 地震、津波; 釜石市内、震度6

H: 津波、余震(避難も考えて..)

A: 車ではいけない(がれきにて)

⇒ 釜石駅に車を置いて、徒歩で入る

N: 140~150床の病院で、状況は不明(慢性期)

E: とにかく緊急事態の種類、その人数把握しよう



ミーティング風景

釜石のぞみ病院到着

『CSCATTT』

C: 到着報告; 事務局

* 事務局の小田嶋さんと交渉し、拠点となる場所を確保した

S: 病院安全確認(スタッフ、患者、避難者1000人、
建物)

C: 衛星電話: ワイドスター/インマルサットBgan

A: 情報取りに⇒本部⇒

T: 情報から「重症肺炎患者10名の搬送依頼」

T: 院内のスタッフで対応(応援必要)

T: トリアージ結果から、搬送の要請につなげる



* 活動内容 *

- ・衛星電話立ち上げ: 立ち上がり本部
へ報告と同時に...
- ・レイアウト作成: 拠点を9階に確保(3部屋)
- ・クロノロに反映 ⇒ PC入力
(タイムリーに記録する)
- ・ニーズ確認: 代表者、クリニック/病院から収集
- ・『報・連・相』: ニーズ ⇒ 本部(釜石保健所) ⇒
⇒ マッチング ⇒ 釜石のぞみ病院へ還元
- ・9階まで荷物を運ぶ: 「これが患者さんの移転なら・・・」
- ・20:10余震 岩手県震度5強: “**3S**” について

時間	発信	受信	内容	備考
14:43			ミーティング 拠点確保	
14:55			のぞみ病院) 状況確認 ファミリークリニック	
15:20		釜石保健所	院内状況報告 のぞみ病院 10人搬送依頼 O ₂ ホバ ₂ 日以内 に確保依頼 1時間ごとに定時報告を続ける。	
15:35		釜石保健所	16:00より保健所にてミーティング 5チーム	
15:45	釜石保健所		ミーティング準備OK 10人搬送依頼確認 → 釜石X 本部確認中	
15:50	釜石保健所		16:30より合同ミーティング	
16:07	釜石保健所		本部より搬送人数の確認 → 10人 DMATの搬送数の確認 → 2チーム(搬送用のぞみ用) 定時報告	
17:05	釜石保健所			
17:17		(保) 釜石人	20:00 1000人分食料 陸路で釜石 自衛隊コバヤさん	
17:55	ファミリー		O ₂ ホバ ₂ 30本のぞみ院へ搬送の確認	
18:15			全体ミーティング報告	

* 経過紹介、問題点＋対応

『Good Point』

- ・酸素ボンベ
- ・避難所リサーチ
- ・食料確保ができた(ニーズ調査によるそれに答えられた)
- ・クロノロがかけた



『Bad Point』

- ・衛星電話立ち上げた時に向こうから連絡が来た⇒遅かった
- ・余震後の対応⇒避難所に見に行くことは危険である
- ・現着報告は必ずタイムリーに
- ・急速に避難が必要な10名はどうなったか？
- ・沖縄を出る前(被災地に入る前に)、コンビニによって必要最小限のものが得られればよかった。
(コーヒーなどの嗜好品)



二日目の私たち (元気ハツラツ)

御清聴ありがとうございました。

Fチーム：荒鷲ファイヤー

